



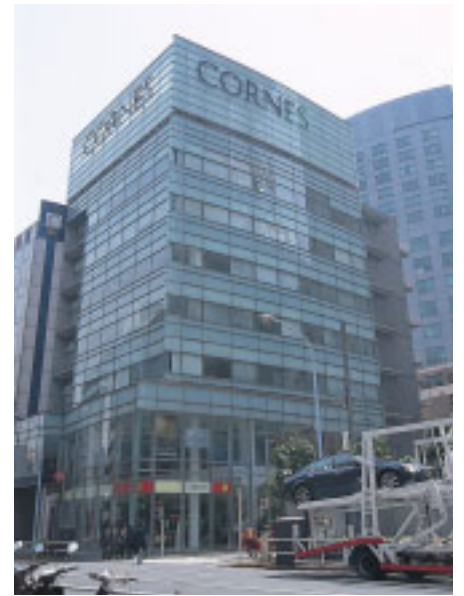
# 「70回目の面接」

*CORNES & COMPANY LIMITED*

コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド

高林健二さん (東京都)





コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド  
 江戸時代末期の1861年、日英通商条約締結とともに横浜で開業した商社。140年を超える歴史を持ち、高級車のフェラーリ、ロールスロイスから、ロイズの損害保険まで、幅広い事業を展開している  
 〒105-0014 東京都港区芝3-5-1 コーンズハウス  
 TEL 03-5730-1660 FAX 03-5730-1628  
 URL <http://www.cornes.co.jp/>

「面接だった？」  
 「今回もだめでした。」「電動車いすでは…  
 …」と、また断られました」  
 「じゃ、100回もなるのか……」  
 平成一十七年一月、東京・杉並区にある障害者職能訓練センターでの修了式を間近にしても就職が決まらない、訓練生の高林健二さんと指導員の佐原雄太さんの会話を、高林さんには上下肢障害があり、移動には電動車いすを使用している。集団面接会をはじめ、積極的にさまざまな機会を求めて就職活動を続けていた。しかし、「電動車いすのための設備環境が整っていないため、対応ができない」と、就職機会に恵まれない。

一年間に求職書類を二〇〇社近く出し、面接まで進んだのが七〇社。しかし、すべて断られ続けてきた。でも、あきらめず、次の挑戦の時を待っていた高林さんに、三月上旬、ハローワーク品川から「コーンズ」の紹介を受け、面接に臨んだ。

多くの企業が電動車いすでの勤務に不可を出したなかで、コーンズの感触はよかった。そのコーンズで、高林さんは四カ月間の実習とトライアル雇用を経て、入社が決定した。

いま高林さんは、品川区の自宅から電動車いすで、JR山手線を利用して朝九時に入社、経理グループで経理業務の仕事にあたる。

電動車いすで社内を移動する高林さん





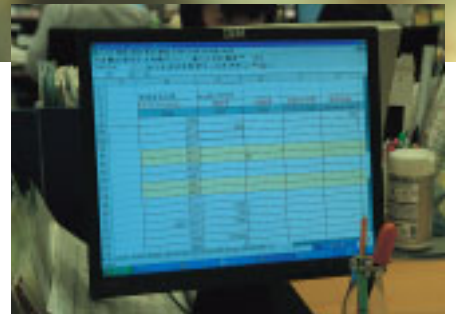
「身体障害者の受け入れは初めてです。高林さんの明るさ、チャレンジ精神が会社を動かししました」(山下弘城 管理部グループリーダー)、「高林さんは入社して、だんだん仕事も早くなり、できることも増えてきました」(江澤則之 管理部・経理チーム・スペシャリスト)



ビル1階のドアの開閉、デスクでの車いすの回転、外出時の背広の着脱など、高林さんを介助する先輩社員



高林健二さん。東京都品川区大崎で生まれ育つ。小・中学校は地元の普通校に介助者をつけて通学した。都立商業高校に進学、卒業後、日本チャリティプレート協会の障害者職能訓練センターで2年間、商業簿記、情報処理等を学び、平成17年コースに入社



管理部・営業管理グループ・経理チームの一員として、経理事務で活躍する高林さん



財団法人 障害者職能訓練センター (西島幸男所長)  
〒166-0012 東京都杉並区和田1-5-18 アテナビル2F  
TEL・FAX 03-3381-2289



昼食は、短時間ですむように工夫された、お母さんの手作りおにぎり弁当



高林さんの訓練・就職の支援にあたった佐原雄太指導員





ローリングバレーボール『東京ベアーズ』のチームの皆さん

高林さんは、東京ベアーズの一員として活躍するほか、スキューバダイビングにも挑戦するスポーツマンだ



お父さん（高林明宏さん）の介助で、ローリングバレーボールの練習準備（戸山サンライズで）



自宅近くのJR大崎駅



J R 山手線で通勤（大崎駅～浜松町駅）

階段昇降機を使って（JR浜松町駅で）



浜松町駅から会社まで、電動車いすで約10分の距離

